

交通安全のポイント

令和2年8月6日
福島県警察本部

1 人身交通事故発生状況（8月5日現在の概数） ※（ ）は前年同期比

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,947件 (-331件)	30人 (-4人)	15人 (-5人)	2,307人 (-406人)

2 8月の重大事故の特徴（H27～R1）

- 時間帯 昼間帯や深夜帯（午前0時～午前1時）が多い
- 場所 郊外の幹線道路が多い
- 通行目的 ドライブ、観光、帰省が多い
- 原因 居眠り、考え事等の漫然運転が多い

3 交通安全のアドバイス

★お盆期間中の交通事故防止★

今週末の8月8日（土）から16日（日）までの9日間、お盆休みになる会社などがあります。

また、県内の小中学校では遅いところでも8月8日から夏休みになり、これからの時期、家族連れでの観光やお盆の帰省により、交通の流れの変化や交通量の増加が考えられます。

夏の時期は暑さや行楽等による疲労、開放感による無謀運転などが増加することが心配されますので、一層緊張感を持った運転をお願いします。



★ドライバーの方へ★

○ 飲酒運転の禁止

お盆の時期は、飲酒の機会が多くなると考えられます。飲酒した後は絶対に車、バイク、自転車を運転しないことはもとより、飲酒した翌日の二日酔い運転も絶対にしないでください。



○ 適度な休憩

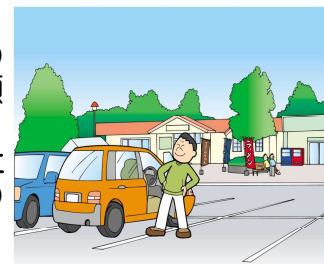
運転する時間や距離が長くなると、どうしても緊張感が低下し、漫然運転になりがちです。

また、運転による疲れがたまってくると、居眠り運転の原因にもなりますので、適宜休憩をとり慎重な運転をお願いします。

○ 道の駅やサービスエリアなど大型駐車場における事故防止

お盆の時期は、道の駅や高速道路のサービスエリア等の大型駐車場が混雑し、駐車場内での車同士の事故に加え、車と歩行者の事故も心配されます。

駐車場内を走行する際は、いつでも停止できる速度での走行と安全確認を徹底し、車だけでなく歩行者にも十分注意してください。



★歩行者の方へ★

昨年県内では、7月に2件、8月に1件、夜間道路に横たわっている方が車にはねられて亡くなる死亡事故が発生しています。

飲酒する際は、適量な飲酒に努め、安全に帰宅しましょう。

